

## 第1期中期目標期間

# 業務実績の概要

目 次

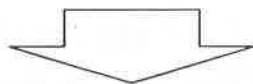
1. 第 1 期中期目標期間業務実績 ..... 1

## 第1期中期目標期間業務実績

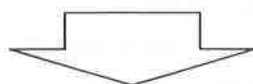
### 1 自己評価結果

#### (1) 自己評価の方法

- ① 中期計画の個別項目ごとに達成状況を5段階評価（5点、4点、3点、2点、1点）  
※3点が標準（達成度90～100%未満）



- ② 中期目標の4つの大項目ごとに達成状況を5段階評価（s、a、b、c、d）  
※bが標準（評点①の単純平均値2.7以上3.4以下）



- ③ 中期目標全体の達成状況を5段階評価（S、A、B、C、D）  
※Bが標準（評点②の加重平均値2.7以上3.4以下）

#### (2) 自己評価の結果

##### ◆全体的な状況

中期目標全体の達成状況は「概ね達成」（標準のB評価）

##### ◆評定概要

区分	評価 項目数	評点別項目数					評点 平均値	評定
		5点	4点	3点	2点	1点		
業務の質の向上	38	3	9	26	0	0	3.4	b
業務運営の改善等	7	0	1	6	0	0	3.1	b
財務内容の改善	1	0	1	0	0	0	4.0	a
その他重要事項	4	0	0	4	0	0	3.0	b
全体	50	3	11	36	0	0	3.43	B

※全体欄の評点平均値は、加重平均したもの。

## 2 主要な成果

### (1) 業務の質の向上

#### ① 医療の提供

##### ア 総合医療センター

(ア) 26年度に、高度急性期病院としてDPCⅡ群病院に認定。

(イ) 新しい治療器具を導入し、より安全で質の高い脳血管内手術を実施。

・脳血管内手術件数（中期計画 35 件→26 年度実績 56 件）

(ウ) 人工関節センターにおける人工関節（股・膝）置換術の手術件数は県内 1 位。

・人工関節（股・膝）置換術件数（中期計画 250 件→26 年度実績 343 件）

##### イ こころの医療センター

(ア) m-ECT（修正型電気けいれん療法）及びクロザピン（統合失調症治療薬）を使用した先進的な治療法を実施。

(イ) 児童・思春期外来について、県内の児童・思春期患者へ専門医療を提供。

・専門外来診療延べ患者数（中期計画 230 件→26 年度実績 378 件）

##### ウ 医療従事者の確保

(ア) 看護職員の採用について、学校推薦による採用方式を導入し、また、採用試験を複数回実施。

(イ) 院内保育所における 24 時間保育・病児保育の拡充や、近隣病院の保育所の利用により、育休職員の円滑な職場復帰に向けて支援。

##### エ 施設設備の整備

電子カルテシステムの導入や、総合周産期母子医療センター、ICU・手術室の機能拡充（総合C）、医療観察法病棟の新設（こころC）など計画的に施設整備。

##### オ 医療安全対策、患者サービスの向上

(ア) 病棟薬剤師の配置や院外処方せん発行率向上により、服薬指導件数が増加。

(イ) 同規模病院と連携した感染防止対策の相互評価や、地域の中小規模病院と連携した感染等の情報共有を実施。

(ウ) コンビニエンスストア及びカフェの導入（総合C）や、外来診療室の増設（こころC）等により、来院者の利便性を向上。

##### カ 地域医療への支援

紹介率及び逆紹介率が向上し、地域医療支援病院として承認。（総合C）。

## ② 医療に関する調査及び研究

- ア 臨床試験、共同研究等の受託や、院内がん登録の推進。
- イ 県民公開講座の開催や広報誌の定期発行、テレビ広報等による高度急性期医療や健康管理情報の提供を推進。

## ③ 医療従事者等の研修

初期臨床研修医及びその他医療関係の実習生を積極的に受入れ。

## (2) 業務運営の改善等

### ① 経営体制の確立、効率的・効果的な業務運営、経営改善

- ア 医療需要等の変化に的確に対応した業務体制の整備。
  - ・へき地医療支援センターの設置、365 日リハビリテーション体制の構築（総合C）
  - ・司法精神医療室、高次脳機能障害支援センターの設置（こころC）
- イ 医薬品の適正な在庫管理を行う SPD 管理システムの効率的な運用。

## (3) 財務内容の改善

### ① 収支計画の達成

- ア
  - ・計画の確実な実行を進めた結果、4年連続して黒字。
  - ・経常収益(営業収益及び営業外収益)÷経常費用(営業費用及び営業外費用)の割合  
H23 : 104.8%    H24 : 104.2%    H25 : 101.9%    H26 : 100.6%
  - ・第1期中期目標期間純利益(1,591百万円)は、次期中期目標期間における病院施設の整備、医療機器の購入等に充てる。

## (4) その他重要事項

### ① 人事・給与制度、就労環境の整備

- ・実績・能力評価制度(医師を除く。)の導入。医師を対象とした人事評価制度の新設。
- ・24時間保育や病児保育の開始(総合C)。近隣病院の保育所利用の開始(こころC)。

## 3 対処すべき課題

### (1) (総合C) 高度急性期病院としての医療機能の充実・強化

高度な医療を安全かつ適切に提供するための手術室機能の拡充  
病床の機能分化と連携推進のための病棟再編

### (2) (こころC) 長期在院患者の退院促進に向けた地域社会や関係機関との連携の推進

### (3) チーム医療を進めるための質の高い医療従事者の確保

### (4) 地域医療機関との医療機能分化と連携の推進